

亜細亜大学と日の出町との包括的協働・連携協力に関する協定締結式

4月28日

今回の亜細亜大学と日の出町が締結した協定には、「2020年東京オリンピック・パラリンピックに関すること」「ボランティアに関すること」が盛り込まれており、町は2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、町内での事前キャンプ誘致の取り組みを始めることになりました。対象競技はオリンピックがサッカー、テニス、アーチェリー、野球、ソフトボール。パラリンピックが視覚障害者5人制サッカー、車いすテニス、アーチェリーの8種目です。

亜細亜大学栗田学長は「障害者スポーツの普及や理解を深める活動、パラリンピックに力を入れていきたい。キャンプ誘致を含め、地域活性化に向け協力できることを相談していきたい。」とあいさつしました。

事前キャンプ誘致は大変難しいと言われていますが、亜細亜大学と協力しながら実現に向けた取り組みを行います。



協定書にサインする橋本町長と栗田学長



協定書

また、町では「オリンピ

ック・パラリンピックは観て楽しむだけでなく、参加して楽しむ」ことを検討しています。オリンピック・パラリンピックは8万人のボランティアが必要と言われています。そこで町民の皆さん、亜細亜大学の学生達が、ボランティアとしてオリンピック・パラリンピックへ一緒に参加することを今後、計画していく予定です。

日の出町での事前キャンプ地が実現するには、高いハードルが幾つもあり待ち受けています。町民の皆さん、亜細亜大学の皆さんが一体となり、秋川流域のスポーツ振興発展に向け、その高いハードルを1つ1つ乗り越えていきましょう！



亜細亜大学日の出キャンパスのグラウンド



日の出町
イメージキャラクター
ひのでちゃん

他には、生涯学習講座の講師派遣、陸上競技部の佐藤監督を招いてのスポーツ教室（ランニングクリニック 平成29年2月8日開催予定）、7月9・10日にイオンモール日の出で開催する、青少年のダンス発表会への亜細亜大学ダンスサークルの出演などを計画しています。



10面を抱える亜細亜大学日の出キャンパスのテニスコート



スポーツと文化の森・谷戸沢サッカー場

問 文化スポーツ課
スポーツ振興係
内線 544